

平成 25 年度  
相生市行政評価  
第三者評価報告書

平成 25 年 9 月  
相生市行政評価第三者評価委員会

## 目 次

1	目的	1
2	委員構成	1
3	委員会開催状況	1
4	評価対象	2
5	評価視点	3
6	評価結果に対する総括	4
7	評価ヒアリング個別シート	5
8	評価対象事業 結果比較	11

## 1 目的

行政評価をより一層、客観性及び信頼性を高めるため、外部委員による専門的な観点からの意見及びサービスの受け手としての市民からの意見等を、提言することを目的として第三者評価を実施いたしました。

## 2 委員構成

	氏 名	摘要	住所
委員長	横山 直子	大阪産業大学経済学部 教授	神戸市
副委員長	古西 豊	公認会計士・税理士	姫路市
委 員	香島 英彦	相生商工会議所 専務理事	相生市
委 員	三住 浩文	那波連合自治会会长	相生市
委 員	松井 文		相生市
委 員	田中 理絵		相生市

## 3 委員会開催状況

開 催 日	会 議 名 等	主 な 内 容
平成 25 年 8 月 16 日 (金) 13 : 00~17 : 00	平成 25 年度第 1 回 相生市行政評価第三者評価委員会	行政評価ヒアリング ( 5 事 業 )
平成 25 年 8 月 19 日 (月) 14 : 30~17 : 00	平成 25 年度第 2 回 相生市行政評価第三者評価委員会	行政評価ヒアリング ( 2 事 業 )
平成 25 年 8 月 21 日 (水) 13 : 00~17 : 00	平成 25 年度第 3 回 相生市行政評価第三者評価委員会	行政評価ヒアリング ( 4 事 業 )

#### 4 評価対象

今年度は、相生市が平成23年度に第2期行財政健全化として地域活力上昇計画を策定し、そのなかで「教育・子育て施策」「定住施策」を活性化事業と位置付け重点施策として取り組みをすすめております。その活性化事業の開始から3年目をむかえ、次に繋げていくための効果検証をするために、活性化事業から下記の11事務事業を選定し第三者評価の対象としました。

#### 平成25年度第三者評価対象事業

事務事業名	部課(室)名
乳幼児等医療費助成事業	市民環境部市民課
こども医療費助成事業	
子育て応援券交付事業	
出産祝金支給事業	健康福祉部子育て支援室
保育料軽減事業	
若者定住促進奨励金支給事業	
新婚世帯賃貸住宅家賃補助金交付事業	建設経済部建設管理課
転入者住宅取得奨励金交付事業	
預かり保育事業	教育委員会管理課
市立幼稚園保育料軽減事業	
学校給食運営事業	教育委員会学校教育課
11事務事業	

## 5 評価視点

下記の具体的視点により評価を行いました。

### (1) 成果の視点

- ・評価指標の設定は妥当か、関連性があるか。
- ・指標設定が困難な場合において最適なものを代替指標としているか。

### (2) 妥当性の視点

- ・市が実施する目的は明確か、国・県や民間等との役割分担の観点から当該事務事業を市が行う妥当性・必要性はあるか。
- ・市民ニーズは、高いか。

### (3) 有効性の視点

- ・評価指標の数値は計画値を達成しているか。
- ・計画・目標設定が高すぎないか、あるいは低すぎないか。
- ・成果を向上させる努力をしているか、向上させる方法はあるか。
- ・市民サービス向上の改革改善効果が見られるか。

### (4) 効率性の視点

- ・コストを削減する努力をしているか、削減する余地はあるか。
- ・受益者負担の設定は可能か、見直しする余地はあるか。
- ・委託や指定管理者制度の導入、補助事業化など、サービスを下げずに、よりコストの低い手段へ事業形式を変更できる可能性はあるか。
- ・当該事務事業が個別目標・施策実現のための手段として最適か。

### (5) 総合、方向性の視点

- ・過去の行政評価結果が生かされて、P D C Aサイクルが機能しているか。
- ・課題・懸案事項に対する今後の展開方針は妥当か。
- ・今後に向けての成果向上や経費削減など、具体的方策は妥当か。

## 6 評価結果に対する総括

本委員会（行政評価第三者評価委員会）において、平成25年度は11事務事業についてヒアリングを実施し第三者評価をおこなった。今回の11事務事業に関するヒアリングは、「教育・子育て」「定住」という、一つの大きな柱、軸ともいえる重要な内容に関連するものであるため、意欲的に取り組まれているという印象を受けたとともに、本ヒアリングにおいてとても活発な議論がみられた。今回のヒアリング実施を通して注目すべき点は、教育・子育て、定住が重要なキーワードとなり、市のアピールポイントが明確に示されているという点である。このことは目標、効果の検証をおこない、それぞれの方策の意義を確認しながら進むべき道筋を考える中で、客観的に評価をおこなうことができるということにつながり、貴重な判断基準としても大変大きな意義をもたらしているものであるといえる。また、細かい視点でみると、今回のヒアリングに際して、事業実施状況について、例えば各サービスに関する住民の方々の利用状況の年ごとの推移と比較や、まわりとの「競争」の状況など、詳細な数値が示されていたことも、客観的な分析につながるものとして高く評価できる。この点に関連して、ヒアリング手法の視点からは、有効性、効率性の指標など、指標のさらなる分析が進められるとともに、「効果・成果を明確にしめす指標」を明示されることについても期待したい。今回の11事務事業に関するヒアリング実施の中から、さらに改善すべきであると考えるいくつかの点について以下に述べる。

第1に、住民の方々の「満足度」を高めるという視点に一層注目すべきであるという点である。住民のニーズを詳細に把握しながら、どのようなサービスが住民の方々にとってどのくらいの満足度の高さであるかなど、「満足度」の高さについても明確に示しながらしっかりと検証を積み重ねることによって、「成果」をあらわすということにもつながるといえる。

第2に、例えば、教育・子育て、定住のように重要なキーワードにとって効果的な方策を考える際には、施策全体としての効果、それぞれの相乗効果について分析をおこなうことが重要であるが、一方で、一つ一つのサービスに関する分析についてもまた、じっくり検証を続けることが重要であるという点である。費用、便益、効果について、きめ細かく分析を深めることが重要である。

相生市行政評価第三者評価委員会  
委員長 横山 直子

## 7 評価ヒアリング個別シート

事務事業名	乳幼児等医療費助成事業			
評価結果	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
<b>【評価理由】</b> <p>医療費無料ということで不必要的受診が懸念され、その点の抑制やチェック体制の確立が必要と感じる。しかし、一方で気軽に病院で診てもらえることで病気の早期発見により、医療費の抑制につながるという点が重要な要素であるため、継続とする。</p>				
<b>【意見】</b> <p>○手厚いサービスとなると、モラルハザードが生じる恐れがあるため、適正な利用の啓発とチェック体制の確立。</p> <p>○病気の予防方策の推進は、子どもの健康面だけでなく財政面においても効果が見込めるため、担当課との連携を検討。</p>				

事務事業名	こども医療費助成事業			
評価結果	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
<b>【評価理由】</b> <p>乳幼児等医療費助成と同様に、病気の早期発見につながる有益な事業と考える。しかし、こども医療費助成については、適正な受診の啓発やチェック体制の確立だけでなく、対象者が学校健診などの予防方策の活用が考えられるので、関係機関と連携するなど医療費抑制の取組みを進めながらの継続とする。</p>				
<b>【意見】</b> <p>○手厚いサービスとなると、モラルハザードが生じる恐れがあるため、適正な利用の啓発とチェック体制の確立。</p> <p>○病気の予防方策の推進は、子どもの健康面だけでなく財政面においても効果が見込めるため、担当課との連携を検討。</p>				

事務事業名	子育て応援券交付事業			
評価結果	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
<b>【評価理由】</b>				
子育ての不安や負担の軽減という面では有効性が認められるが、利用率・利用金額が低く、市民ニーズに合っていないと判断せざるを得ない状況である。そのため金額やサービスの内容の縮小になったとしても利用率を高くしていく検討が必要であると判断し、方向性は縮小とする。				
<b>【意見】</b>				
○子育て応援券を毎年分割で支給し、その都度使えるサービスをPRするなどもっと利用率を上げる方策の検討。				
○利用者の満足度を計るため、アンケートなどの実施の検討。				

事務事業名	出産祝金支給事業			
評価結果	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
<b>【評価理由】</b>				
祝金の金額の妥当性や定住促進への有効性等検証を行うべき点はあるものの、子育て応援都市として新生児出生を祝うことの意義があり、子育て意識の高揚にもつながるため、継続とする。				
<b>【意見】</b>				
○出生率に響いていない点を重視し、他市町との比較から5万円の妥当性だけでなく現金支給がよいのかも含めた検証。				
○有効性、効率性等が比較・検証できる指標の研究。				

事務事業名	保育料軽減事業			
評価結果	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
<b>【評価理由】</b>				
市立幼稚園保育料の無料化とのバランス、公平性を図るために必要であり、市民のニーズに十分対応できていると判断できるため、継続とする。				

事務事業名	若者定住促進奨励金支給事業			
評価結果	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止
<b>【評価理由】</b>				
他の子育て施策や定住施策との関連性から見ると、重要施策の一つであると思うが、事業単体で見るとアンケートの結果からも定住効果は薄いと判断せざるを得ない。確実に対象者に届くような定住施策の再構築を期待し、一旦廃止とする。				
<b>【意見】</b>				
○他市との競争視点から支給金額や支給期間、支給要件の見直し。 ○新築に限らず中古物件を対象にするなど、定住への選択肢の拡大の検討。 ○有効な施策とするため、対象者とする年代のマーケティング、行動分析の実施。				

事務事業名	新婚世帯賃貸住宅家賃補助金交付事業			
評価結果	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止
<b>【評価理由】</b>				
市外からの転入にも効果があり、人口減対策として有効な事業となっている。しかし、現状では賃貸補助終了後から一戸建ての購入に至るまでのつなぎの制度が十分とは言えず、定住前に市外転出ということも考えられるため、定住施策の再構築を期待し、一旦廃止とする。				

事務事業名	転入者住宅取得奨励金交付事業			
評価結果	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止
<b>【評価理由】</b>				
人口増かつ定住という相生市が一番求めているところであるが、アンケート結果にもあるように有効に制度が働かない難しい部分でもある。現状では、思惑に合致せずに制度があるから奨励金だけが支出されていると判断せざるを得ないため、定住施策の再構築を期待し、一旦廃止とする。				

事務事業名	預かり保育事業			
評価結果	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
<b>【評価理由】</b>				
市民ニーズによる保育時間の拡充等検討いただきたい点はあるが、幼児教育の一環としての預かり保育の相生市としての考え方並びに現状の要件においてもニーズの高い事業であると判断できるため、継続とする。				

### 【意見】

- 費用対効果の検証にあわせて、預かり時間等のニーズ調査。
- 職員の研修などによる質の向上。
- 将来的な病児保育体制の検討。

事務事業名	市立幼稚園保育料軽減事業			
評価結果	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
<b>【評価理由】</b>				
無料化に伴う財政的な懸念はあるが、子育て施策の柱となっており、市民ニーズも高く重要施策である。保育料軽減事業との両輪で子育て世代へ相生市を PR する武器としても活用できるため、継続とする。				

### 【意見】

- 住民の満足度と費用対効果を検証。

事務事業名	学校給食運営事業			
評価結果	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
<b>【評価理由】</b>				
<p>幼小中の給食はバランスのとれた栄養面や食育の面からも市民満足度が高いと思われる所以、受益者負担としても受け入れられると考えるが、義務教育期間中の負担軽減という相生市の取り組み目的、PR効果も理解できるため、常に費用対効果を判断しながら継続とする。</p>				

### 【意見】

- 市での政策的優先順位と財政的優先順位の確認。
- 有効性、効率性など比較・検証できる指標の研究
- 無料化に対するニーズ調査の実施。

### 【効果をより大きくするための方策案】

- 相生市を定住先に選んでもらうための要因とするには、近隣他市との違いを大きくアピールすることが重要である。
- さらにアピール事業ばかりではなく、市民の生活環境における快適性に重きを置いた事業を継続していくことが長期的な定住につながると考える。
- 定住先として選ぶ際に重要なキーワードである安心快適なまちとして、例えば、病院の数やかかりつけ医の数など分析・把握などを行ってまちづくりを進めてほしい。

## 8 評価対象事業 結果比較

方 向 性	担当課	行革推進委員会	第三者評価委員会
拡 大	—	—	—
継 続	1 1	8	7
縮 小	—	1	1
廃 止	—	2	3
合 計	1 1	1 1	1 1

事 務 事 業 名	担当課	行政改革 推進委員会	第三者 評価委員会
乳 幼 児 等 医 療 費 助 成 事 業	継 続	継 続	継 続
こ ど も 医 療 費 助 成 事 業	継 続	継 続	継 続
子 育 て 応 援 券 交 付 事 業	継 続	縮 小	縮 小
出 産 祝 金 支 給 事 業	継 続	継 続	継 続
保 育 料 軽 減 事 業	継 続	継 続	継 続
若 者 定 住 促 進 嘉 励 金 支 給 事 業	継 続	廃 止	廃 止
新 婚 世 帯 賃 貸 住 宅 家 賃 補 助 金 交 付 事 業	継 続	継 続	廃 止
転 入 者 住 宅 取 得 嘉 励 金 交 付 事 業	継 続	廃 止	廃 止
預 か り 保 育 事 業	継 続	継 続	継 続
市 立 幼 稚 園 保 育 料 軽 減 事 業	継 続	継 続	継 続
学 校 給 食 運 営 事 業	継 続	継 続	継 続